



## ニュース&トピックス

### コロナウイルス感染予防の取組み

トライアングルではコロナウイルス感染予防のため、来所された皆様に手指、靴の消毒・検温・マスクの着用をお願いしております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

### 香野教授の保護者面談について

トライアングルでは、これまでのお子様の表れや、今後の在り方について、今月も保護者面談を実施します。面談は、静岡大学の香野毅教授が行います。

11月の面談日程は、スケジュールが決まり次第、トライアングルの玄関に掲示します。

面談を希望される方は、トライアングルスタッフにお声がけください。

### 野村和代先生のペアレント・トレーニングについて

野村和代先生によるペアレント・トレーニングを以下の日程（6回コース）で行います。

日程：令和3年11月11日・18日／12月2日・16日／令和4年1月13日・27日

開催時間：午前10時～11時45分

### ご意見・ご感想をお寄せください

第14回目のニュースレター、いかがでしたか。

まだ、至らない点がたくさんあるかと思えます。今後さらに内容を充実させていくために、ご意見・ご感想等、なんでも結構です。下のメールアドレス宛にどしどしお送りください。よろしくお願いします。

triangle@shizuoka-fukushi.or.jp

**ススキ**の穂の輝きが、黄金色から白く変わる季節になりました。お元気で過ごしてくださいか？最近、購入した米袋に貼られた『新米』のシールに思わずニコリ。自然の恵みに感謝したい気持ちでいっぱいになりました。

これから日増しに肌寒くなってくる時期ですね。お風邪などお召しにならないように。ニュースレター第14号をお届けします。育児の参考にいただければ幸いです。

## ウニから騎馬戦へ

静岡大学 教育学部 特別支援教育 教授 香野毅

**この**2年、もっとも口にした単語はコロナかも！？今はウィズコロナの優しい気分。再確認したのは、会う、話す、顔をみるといった対面することの価値です。人とつながるってハッピー！と教えてくれたコロナ先生、はやく立ち去ってくれ～。

数年前、あるイベントの企画会議にて「終わったら参加者と交流会を持ちたいね～」となりました。しかし、終了時刻は16時「店、まだ開いとらんがな」、人数は30人から50人くらいでアバウト「予約どうすんの」、食事やドリンクはたくさんはいらないけどないとさびしい「どっちやねん」…。こんな困り人のわがままをかなえてくれるのは‘知り合い’のお店です。勇気を出して頼んでみれば、なんとかなるものです。勇気と図々しさで似た意味なのかもしれません。

子どもを取り巻く機関同士がつながることを機関間連携といいます。子どもだっていくつもの機関を利用しています。学校、病院、〇△センター、塾、スポ少、おばあちゃん家、その他、以前行っていたトコなどなど。トライアングルもここに加わります。ふだんは、利用者がそれぞれとつながります。イメージは真ん中から外側に広がるウニやヒトデですね。でも、ときに機関間で情報共有や連絡が必要なが生まれ、周りの人たちがつながります。このイメージは『かごめかごめ』や



トライアングル通所、中学1年生制作作品

騎馬戦。中心の子どもを支えるチームあるいはネットワークが作られます。

「知り合いを6人たどると、世界の誰にでもつながることができる」って聞いたことがありますか？六次（ろくじ）の隔たり：Six Degrees of Separationと言うそうです。SNSの世界では4人ともいわれています。そう考えると世間は狭い。でも6人たどるのは自分ひとりでは無理。これってネットワーク作りと似ています。つなげるには子どもや家族

と関係機関の共同作業が必要です。SNSだって本人がつながっているようにみえても、ほんとはSNSを開発した人が手助けをしています。

「学校と話してほしいよ」「病院から意見聞いてください」「おばあちゃんとしゃべってくれ」と声を発してくれれば、ネットワーク作りが始動します。トライアングルにはたくさんの知り合いと勇気と図々しさを持った騎馬が待機しています。



●●●●●  
スタッフ紹介



井上 和代先生

**好きなこと：**お菓子、パン作りです。時短で簡単に作れるレシピを見ながら、お菓子作りを楽しんでいます。パパッと手軽に作れるうえに、ちゃんとおいしいお菓子が完成するところが魅力です。「おいしい」の一言が聞ける事が、なにより嬉しいです。

**やりたいこと：**草花は遠くから眺めているだけでも心を癒してくれます。そんな癒しを求めてガーデニングに挑戦したいと思っています。忙しい毎日ですが、植物の成長をゆっくり眺め、ゆったりとした時間を過ごしてみたいです。

**一言：**子どもたちの明るい笑い声に元氣とパワーをもらっています。子どもたちと一緒に色々な体験を沢山しながら、楽しく過ごしたいと思っています。

教室のひとこま

教室の様子はホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



2つの輪っかを切り離すと、どんな形になるのかな？  
みんなで実験スタート！



先生たちからメダルのプレゼント！  
みんなの素敵な所、いっぱい見つけました。



積み木を並べて線路作り。  
出来上がった線路の上に車を走らせて楽しみました。



フォークやスプーンを持って、ピンポン玉転がし！  
机の上から落とさずラリーを続けられるかな？

家庭で使ってほしい子育てのヒント

『**我**』が子の子のことを思うばかり、あれもこれもできるようになって欲しいと、できないところばかりに目がいつてしまう』とよく聞きます。お友達と比べてできないことを嘆いたり、がっかりしたり・・・こんな風に大人の側が心にゆとりがないと、なおさら良いところを見つけてあげるのは難しくなってしまうものです。疲れている時は無理せず休んで、心に余裕を持って以下のことをやってみましょう。1. **リフレーミング**を使ってみましょう。リフレーミングとは、『多動→活動的・活発』『感情に波がある→感情豊か』『幼稚→こどもらしい』『過敏→繊細』『融通が利かない→真面目』と、こんな感じで、物事を今とは違う見方で捉え直す思考方法のことです。2. **本人の中で得意なことを見つけてあげましょう**。大事なことは他の子との比較ではなく、あくまでも本人の中でのということ。3. **結果よりも努力を認めてあげましょう**。小さなことでも見逃さないで！見つけた良いところはお子さんに伝えてあげてください。自身の良いところに気づくことは、自己肯定感を育み、もっとやってみようという意欲を引き出す効果があります。

スタッフのオススメ～書籍編『こころキャラ図鑑』～

他人

の心を推しはかり理解する能力を『心の理論』と言うそうです。この『心の理論』が発達し複雑になっていくのが4歳～9歳。感情のままに行動するとうまくいかないと気づく年頃でもあるといえます。今回お勧めする『こころキャラ図鑑』は、『楽しい』『怒り』『悲しい』など、28の感情をキャラクター化し、自分の中にある感情がどんなときに出てくるのか、どうすれば他人に気持ちを伝えることができ、どうすればネガティブな感情と付き合っていけるのかを学べる本です。『楽しい：タヌシ〜ノ』『怒り：オコルジョ』『悲しい：カナシイラ』のように、ダジャレで作られた愉快的なキャラクターと一緒に学べるよう楽しい工夫がされています。子ども向けに作られている本ですが、大人が読んでも多くの気づきがあり、お子さんと一緒に読んでいただくのがオススメ。著者は、藤枝市出身で現在、東京大学大学院教授の池谷祐二さん。TBSテレビ『新・情報7daysニュースキャスター』準レギュラーコメンテーターをされているのでご存じの方も多いのではないでしょうか。ぜひ、活用していただきたいオススメ本です。トライアングルにも置いてありますので手に取ってみてください。



編集後記

タイ人は大音量で音楽を聴く。これはタクシーでも同じで、お客が乗っても音楽を止めることはない。音量を下げてくださいと頼んだが良い顔をされなかった経験がある。最近、頭の中で音楽に合わせてダンスをすることで気にならなくなった。先日、また予告もなく水道が一日中ストップ。しかし、タイ人は文句を言わない。怒っている私に向かって「怒ったところで血圧が上がるだけでしょ？」とキッパリ。その後、血圧を測ったら150を越えていた。さすが熱心な仏教国。毎日が修行という訳か。(M)

トライアングル  
放課後等デイサービス

特定非営利活動法人 しずおか福祉の街づくり

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目7番5号 放生館2F

TEL：054-273-1177 FAX：054-266-4037

トライアングル・トライアングル両替町教室

ホームページ：https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/

メールアドレス：triangle@shizuoka-fukushi.or.jp